

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援			
○保護者評価実施期間	令和7年10月1日 ~			令和7年11月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	令和7年10月1日 ~			令和7年11月5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年10月1日 ~			令和7年11月5日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1	(回答数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月17日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	現場で実際に起こっている困りごとにその場で対応できる。	幼稚園や保育園に外部の職員が入ることにより、集団生活の流れを止めないように配慮している。	幼稚園や保育園の先生との連携をより密にしていく。
2	職員が幼稚園や保育園に出向くため、保護者の送迎負担が少ない。	通所しての療育が必要な場合には、半年間の利用期間を設けることでその後の療育につながりやすくしている。	幼稚園や保育園での様子を、保護者によりわかりやすく伝えるように努めていく。
3	幼稚園や保育園の先生に、療育で行っていることの一部を実際に見てもらうことができる。	幼稚園や保育園に外部の職員が入ることにより、集団生活の流れを止めないように配慮している。	職員の自己研鑽に努めていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員数が少ないため、利用希望に対応できないことがある。	対応できる職員に限りがあるため。	増員に努める。
2	交通手段が少ない。	他部署と共有して公用車を使用しているが、公用車の全体数が少ないため。	必要な交通手段の確保に努める。
3	保育所等訪問支援というサービスの認知度が低い。	対応できる人員に限りがあるため、積極的な周知を行っていないため。	人員が確保できれば、積極的に周知していく。